

令和6年度 子どもさわやか賞 受賞団体の活動紹介



(敬称略)

池田市立石橋南小学校（池田市）

石橋南小では、3年生が育てた花の苗を地域の福祉施設、高齢者サロン、商店街などに直接花を届けたり、交流したりしている。秋には地域の方と石橋南すごろくを作成し、いろいろなお話をして楽しむ活動を行い、とても楽しい時間を過ごすことができた。12月には「いしみなフェスタ」を実施し、音楽を通じ交流することができた。

金光大阪中学校・高等学校（吹奏楽部・ダンス部・チアリーディング部・野球部）（高槻市）

五領ホワイトコンサートは、地域と子どもたちの交流の場として誰もが気軽に参加できる場であり、地域を盛り上げるきっかけづくりとして開催されている。子どもたちは出演し会場を盛り上げてくれるだけでなく、会場設営・体育館の床シート敷き、700脚のイスの設置・終了後の片づけまで、全て子どもたちがやっている。五領ホワイトコンサートを通じ、地域住民の交流を深め、地域の活性化に繋げている。

箕面市立第四中学校 吹奏楽部（箕面市）

学業と日々の練習に励んでいる生徒たちが、萱野東小地区福祉会行事、豊川南小コミセン太陽の家行事などにおいて、元気いっぱい演奏している姿がイベントを盛り上げている。参加している高齢者や地域住民へ感動と元気を与え、非常に喜ばれている。

「たんぼぼの家」応援隊（豊能町）

2人の姉妹が「たんぼぼの家」との交流をきっかけに、ボランティア活動として近隣や施設から出るプルトップを集め、寄付する活動を開始。

- ・月1回アルミ缶のプルトップを収集。活動開始後3年目に目標回収量700kgを達成し、車椅子1台と交換。公民館に設置し来館者に利用されている。
- ・集めたプルトップの個数を数え、「プルトップ新聞」を発行。近隣の方や「たんぼぼの家」に報告と感謝の気持ちを込めて「たんぼぼの家」掲示板に掲示している。

伊藤 凛（枚方市）

海の保護の為に清掃活動を幼い頃から行う。2年前に海の保護を目的とした個人事業を立ち上げ、海洋ゴミから作られたペンを販売することで啓発活動を行ったり、チャリティTシャツを販売し、売上利益の全てを海の保護活動に寄附している。海外でも啓発活動を行っている。また、月に2回、「SEE THE SEA」のチャリティTシャツを着た30人程で、山や川や公園のゴミ拾いを1年以上続けている。

四條畷市立田原中学校、田原小学校、恵由福祉会田原台ひまわりこども園（四條畷市）

田原地区にある3校園（田原台ひまわりこども園、田原小学校、田原中学校）を中心に7時45分ごろから8時15分までの時間帯に地区の中心にある交差点で園児、児童、生徒に加え、安全見守り隊や保護者等の地域の方々や、地区内にある専門学校生など多くの参加者によるあいさつ運動を年2回（7月、11月）行っている。こども園の園児が参加してから7年目となり今後も継続していく予定である。



柏原市立堅下北中学校（柏原市）

- ・世代間交流
1年生がクリスマス・メッセージカードを手作りし、地区福祉委員を通して地域の高齢者に届けている。
- ・地域清掃
3年生がSDGsについて学んだことを生かし、「自分たちにできることプロジェクト」として校区清掃を行っている。
- ・小中合同ユニセフ募金活動
生徒会役員と堅下小学校・堅下北小学校の児童会役員が合同で市内2か所の駅にて街頭募金活動を行っている。

富田林市立金剛中学校（富田林市）

中学校として誰一人取り残さない取組を始めていたところケニアのキベラスラムで「マゴソスクール」を運営している早川千晶さんと出会い、中学生として何ができるのかを考えた。給食募金や手作り商品の店を出店し売上を募金するが持続が困難。校内にある熱中症予防の自動販売機をマゴソスクールへのチャリティ自販機としたことが日本初の取組みとなり注目を集めた。一本あたり10円分を継続的にマゴソスクールに寄付をしている。

花坂 美乃里（河内長野市）

住民主体の生活支援「生活困りごとサポートこ・こ・わ」で足が不自由な独り暮らしの方や、退院直後で外に出にくい方などのゴミ出しのサポートをしている。週2回早朝6時30分に起きて、中学の部活引退時から現在まで継続している。

上松台西町子ども会（岸和田市）

独居老人の見守りあいさつ運動や、七夕まつり・クリスマス会に高齢者の方々を招待している。子どもたちの見守りで高齢者の方々が元気になり、行事に参加していただくことで地域内で孤立することを防いでいる。また、子どもたちの高齢者理解も深まり、町内会、老人会、子ども会が連携して行事を開催することでつながりを持つことができている。

泉南市立西信達中学校（泉南市）

- 生徒と地域が体験学習を通じて一体となって、防災・減災について継続的に取り組む。
- ・保小中合同避難訓練の実施。
 - ・中学生による防災ゼミの活動。
 - ・泉南市の協力のもと総合防災レクリエーション「たすかる」の実施。

阪南福祉事業会 あんなまあの（岸和田市）

児童養護施設で暮らす3歳から高校3年生の子どもたちがコンサートを開き、耳の不自由な方とのコミュニケーションツールである手話を用いた手話うたの素晴らしさを多くの人に伝えている。

